

目的

1. 状況に応じた安全かつ適切な行動ができるようにする
2. 保護者の児童引き取りが円滑、確実にできるようにする。
3. 下校する児童及び残留した児童の掌握・安全確保を確実にを行うようにする。

場所 引き渡し場所……大沢小学校 各教室

方法

学校よりメールを使って、各家庭に連絡をする。



- ◆メールの内容「〇〇災害のため、大沢小学校の児童を引き渡します。〇〇時まで、学校へお子さんを引き取りにきてください。」

各家庭は、引き取りのため学校に向かう。



- ◆原則として、両親のいずれかに引き取っていただく。
- ◆勤めややむを得ない所用の場合は「児童引き渡しカード」によって事前に学校に登録されている代理人の方に引き取りを依頼する。
- ◆災害によっては、自動車の使用を禁止する場合がある。

教室前の廊下に来校順に並び。



- ◆2人以上のお子さんを引き取られる方は、低学年から引き取りをする。

順番がきたら、担任に引き取る子どもの名前と間柄を告げて引き取る。



- ◆「〇〇の母（父）です」というようにはっきりと告げる。
- ◆「引き取り人」として学校に登録されていない方へは原則、児童をお渡しできません。

引き取った後は、静かに、すみやかに帰宅する。

- ◆徒歩の場合は、原則として、通学路を歩いて帰宅する。ただし、ブロック塀、コンクリート塀、橋、川のふちなど、危険と思われる箇所がある場合は、安全な経路を選んで帰宅する。

その他

1. 引き渡し時刻になっても、まだ引き取りの済んでいない児童（残留児童）は、各教室から2階スマイル1教室へ移動する。それ以後の引き取りは、2階スマイル1教室へ来ていただく。
2. 災害が発生した場合は、学校の電話は緊急連絡用となるので、学校へ不急の電話はしない。